



衣浦東部広域連合ニュース

5市消防業務が統合 広域連合がスタート

問い合わせ▶衣浦東部広域連合(刈谷市小垣江町/☎63)0119)

地域の安全と安心を目指して 衣浦東部広域連合スタート

安城市、碧南市、刈谷市、知立市、高浜市の5市は、互いに協力して消防業務を行うため、平成15年4月1日、衣浦東部広域連合を設立しました。新たに40人体制の消防局がスタート。圏域住民の生命、財産を火災などから守り、災害による被害の軽減を目指します。

初代広域連合長に 永田太三氏(知立市長)を選出

4月1日、広域連合事務所で開催市長による投票を行い、広域連合長に永田太三知立市長を選出しました。発足式では、広域連合長が「職員が一体となって、迅速、効率的に消防活動を展開してほしい」と訓辞をしました。引き続き行った5市市長による正副連合長会議では、今後の広域連合の運営について協議しました。

平成15年度当初予算に 総額66億3500万円を計上

第1回広域連合議会を4月16日に開催し、当初予算を原案どおり可決しました。歳入のほとんどは広域連合を構成する5市からの負担金で、全体の99.6%を占めています。

広域連合条例などについては、広域連合議会会議規則、議会運営委員会条例の制定、専決処分事項の指定を可決、採択したほか、4月1日の広域連合の設立に際し、法令上制定が必要なものや空白期間の許されない広域連合公告式条例など25件の条例や一般会計暫定予算、指定金融機関の指定など3件の専決処分の承認をしました。

また、広域連合監査委員に関する条例、情報公開条例など10条例の制定を可決しました。そのほか、公平委員会の事務委託、平成15年度広域連合一般会計予算などを原案どおり可決、成立しました。

なお、第2回衣浦東部広域連合議

講習会・試験のお知らせ

■普通救命講習会
とき/ところ▼①6月14日(出)午前9時/正午/刈谷消防署 ②6月19日(休)午後1時30分/4時30分/碧南消防署 定員▼各20人(先着順) 対象▼安城市、碧南市、刈谷市、知立市及び高浜市在住、在勤の人でいずれの会場でも受講可 内容▼心肺蘇生法(気道確保、人工呼吸、心臓マッサージ)、止血法 ※講習修了者には、修了証をお渡ししますが、救命

○正副議長(敬称略、平成15年4月16日現在、以下同)



中川卓士議長(碧南市)



細井敏彦副議長(安城市)

○議会運営委員会

委員長 長谷川稔明(刈谷市) / 副委員長 本多幸(知立市) / 委員 榑宜田政信(碧南市)、神谷克良(安城市)、神谷宏(高浜市)

○選挙管理委員会委員・補充員

委員 榑原鋼一(碧南市)、澤田明慶(刈谷市)、加藤敏三(知立市)、石川博義(高浜市) / 補充員 梅村進(安城市)、竹内康雄(知立市)、杉浦貞子(高浜市)、奥谷弘和(碧南市)

○同意された人事

助役 田中勇(知立市助役) / 収入役 清水逸男(刈谷市収入役) / 監査委員 権田銀弘(識見)、杉浦達也(議選)

ホームページを開発しています

消防に関することや広域連合の組織、例規などのほか、広域連合議会に関する事項を掲載しています。ホームページアドレス <http://www.kinutoh.jp>

歳出

款	金額(千円)	内容
議会費	3,221	広域連合の議会運営に必要な費用
総務費	2,235,917	広域連合事務所の維持管理、人事管理などの総務関係に必要な費用
消防費	4,306,838	各消防署所、各消防団、消防水利に必要な費用
公債費	69,024	消防施設・設備整備の借入金償還費用
予備費	20,000	
合計	6,635,000	

歳出では、平成15年度のみ一時的な経費である元安城市、碧南市、刈谷市の職員が退職手当組合へ加入する負担金20億円余を除くと前年度並みの予算規模となっています。通信指令業務の一元化や庶務、予防業務などを集約することによる体制の効率化・専門化を図り、最小の経費で5署が協調して総合的な消防力の充実・強化を図ります。

歳出の主な内容▼①広域連合事務所の維持管理経費、職員人件費、電算システム経費1億8262万円 ②退職手当組合への加入負担金、職員福利厚生経費2億5311万円 ③各署所の建物・車両の維持管理経費、職員人件費、消防・救急・救助の活動費1億395656万円 ④各消防団経費1億3528万円 ⑤消防水利管理経費2億1500万円

広域連合口議会から

第1回衣浦東部広域連合議会臨時会を4月16日に広域連合議場(刈谷市役所)で開催しました。議会では、正副議長を選挙を行い、議長に中川卓士氏を、副議長に榑敏彦氏を選出しました。引き続き、議会運営委員の選出及び正副委員長の互選、選挙管理委員会委員・補充員の選挙、助役・収入役・監査委員の人事案件を同意しました。

歳入

款	金額(千円)	内容
分担金及び負担金	6,605,613	構成5市からの負担金
使用料及び手数料	7,820	消防施設の目的外使用料、消防関係許可などの手数料
国庫支出金	6,575	耐震性貯水槽設置補助金
財産収入	1	物品の売払い収入
寄附金	1	寄附金
諸収入	14,990	派遣職員に対する派遣先からの負担金、防火管理講習料など
合計	6,635,000	

技能維持向上のため、できる限り2年ごとに講習を受けてください。申し込み・問い合わせ▼①6月13日(金)までに刈谷消防署(☎23)119)へ ②6月16日(月)までに碧南消防署(☎41)2400)へ

危険物取扱者試験・予備講習会

①試験 とき/7月13日(日) ところ ▼名古屋市内・豊橋市内 試験種類 ▼全種類 申し込み▼6月9日(月)13日(金)に受験願書を(郵送または持参) ※受験願書は最寄りの消防各署所で配布しています。

②予備講習会 とき/7月3日(日) ところ ▼文化センター大会議室 定員 ▼150人 受講料 ▼4000円

甲種防火管理者講習会

とき ▼7月17日(休)・18日(金) / 午前9時30分/午後4時30分 ところ ▼刈谷市産業振興センター 定員 ▼132人(先着順) 受講料 ▼3500円(当日徴収) 申し込み・問い合わせ ▼6月16日(月)20日(金)午前8時30分/午後5時に衣浦東部広域連合消防局予防課(☎63)0136)へ、安城消防署(☎75)2458)へ ※電話、郵便などによる受け付けは行いません。

危険物安全週間

6月8日(日)～14日(土)

◇推進標語

「危険物 無事故の主役は あなたです」

わたしたちの身の回りには、生活必需品として、ガソリン、灯油など数多くの危険物があります。これらの危険物は、正しく保管し、安全に取り扱えば大変に便利ですが、その取り扱いを誤れば火災などの事故を引き起こす危険があります。

この期間中に危険物火災、油漏れ事故の防止などの徹底を図り、ご家庭での油類の保管場所や貯蔵容器、また、取り扱いについて、今一度確認していただき、事故の

ないようご注意ください。保管上の注意▼①保管場所は直射日光を避け、高温になる場所、火気を使う場所には置かない。※特にガソリンはポリ容器で保管はしない ②必要以上に買いためしない ③ガソリンや灯油などの危険物は火気の近くでは取り扱わない ④地震で倒れたり、落ちたりしない場所に置く

危険物に関する問い合わせ▼衣浦東部広域連合消防局予防課(☎63)0137)